

石巻地区広域行政事務組合庁内ネットワークサーバーの  
コンピューターウイルス感染について

石巻地区広域行政事務組合庁内ネットワークサーバーのコンピューターウイルス感染について、コメントを申し上げます。

本組合におきましては、これまでもサイバーセキュリティ対策を講じてきておりましたが、この度の事案の発生により、圏域住民の皆様及び関係機関・関係団体の皆様に、多大の御心配やお手数をお掛けいたしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

現在、ウイルスによる個人情報をはじめデータの流出は確認されておらず、皆様への支障を最小限にするため、工夫して業務を継続いたしております。

今後、引き続き調査を行い、再発防止策について検討するとともに、早期に通常業務へ戻れるよう努めてまいりますので、御理解、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

石巻地区広域行政事務組合  
理事長 石巻市長 齋藤正美

## 石巻地区広域行政事務組合庁内ネットワークサーバーのコンピューターウイルス感染について

### 1 概要

事務局内の庁内ネットワークサーバーが不正アクセスによりコンピューターウイルスに感染したため、サーバー内のデータが暗号化され使用不能となったもの。

### 2 発生の経緯及び原因

- (1) 令和5年2月24日（金）～25日（土）

深夜にサーバー内のデータが暗号化される。

- (2) 令和5年2月27日（月）

朝出勤した職員がデータに異常があることを発見した。

庁内ネットワーク保守点検業務委託業者に連絡し、サーバーを確認したところ、コンピューターウイルス（ランサムウェア）への感染が判明した。

### 3 情報流出の有無

当該サーバーには過去から現在までの、各審査会委員及び事業参加者等のデータ（氏名・生年月日・住所・電話番号等）が含まれておりましたが、現時点において、サーバー内のデータが抜き取られた痕跡は認められず、情報の流出は確認されていないものの、引き続き調査を継続する。

### 4 業務への影響

総務企画課、施設管理課、介護認定審査課及び石巻広域クリーンセンターの業務の一部に支障が生じているものの、バックアップデータ等を活用し、業務は継続して行っている。

### 5 対応状況

- (1) 令和5年2月27日（月）

保守点検業者において、感染経路及びデータの復旧等について、調査を開始した。

- (2) 令和5年2月28日（火）

石巻警察署へランサムウェアによる被害があったことを通報の上、対応等について相談し、捜査に協力している。

庁内ネットワークへ接続している全てのパソコンのウイルススキャンを実施し、異常がないことを確認した。

- (3) 令和5年3月2日（木）

保守点検業者により、バックアップデータによるサーバーの仮復旧が完了した。

※ 感染経路等については、サーバーのログ等を確認したが特定には至っていない。

### 6 今後の再発防止策

セキュリティ対策の強化、データのバックアップの方法等、必要な対応について、調査・検討する。